



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日  
上場取引所 東

上場会社名 SMC株式会社  
コード番号 6273  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長  
四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

URL <http://www.smcworld.com/ir.htm>  
(氏名) 丸山 勝徳  
(氏名) 薄井 郁二 (TEL) 03-5207-8271  
配当支払開始予定日 -

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	359,266	5.9	103,349	10.3	109,758	△9.7	78,617	△7.1
27年3月期第3四半期	339,365	16.0	93,708	19.1	121,613	26.1	84,649	25.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 53,956百万円(△62.6%) 27年3月期第3四半期 144,160百万円(22.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	1,170.11	—
27年3月期第3四半期	1,258.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,149,679	962,090	83.5
27年3月期	1,129,001	921,483	81.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 959,799百万円 27年3月期 919,245百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	90.00	—	100.00	190.00
28年3月期	—	100.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	467,000	1.9	130,000	1.8	137,000	△13.7	98,000	△10.6	1,458.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 (注) 詳細は、添付資料P.2をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無  
 (注) 詳細は、添付資料P.2をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期3Q	67,369,359株	27年3月期	67,369,359株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	179,266株	27年3月期	182,971株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期3Q	67,187,867株	27年3月期3Q	67,277,187株

(注) ESOP信託が保有する当社株式は、自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

<b>1. 当四半期決算に関する定性的情報</b> .....	<b>2</b>
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
<b>2. サマリー情報(注記事項)に関する事項</b> .....	<b>2</b>
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
<b>3. 四半期連結財務諸表</b> .....	<b>3</b>
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
<b>4. 決算補足資料</b> .....	<b>8</b>
(1) 所在地別売上高及び営業利益 .....	8
(2) 平成28年3月期 設備投資額等予想 .....	8
(3) 従業員数 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年4月1日から同年12月31日まで)は、中国経済の急速な成長鈍化や資源価格の下落などから新興国経済の停滞感が強まった一方で、米国においては堅調な個人消費を中心に緩やかな景気拡大が続き、欧州においても景気の回復基調が維持されました。また、日本においては、個人消費に力強さが欠けるものの、企業業績や雇用情勢の改善により、景気は緩やかな回復基調を辿りました。

自動制御機器の需要は、北米・欧州地域の自動車関連産業向けを中心に、安定した伸びをみせました。

このような状況の中で当社グループは、国内外で営業戦力の強化と生産拠点の拡充を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は359,266百万円(前年同四半期比5.9%増)となりました。主に増収と円安効果による利益押し上げにより、営業利益は103,349百万円(同10.3%増)となったものの、為替差損175百万円(前年同四半期は為替差益18,809百万円)の発生等により、経常利益は109,758百万円(同9.7%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は78,617百万円(同7.1%減)となりました。

自己資本四半期純利益率(ROE)は、前年同四半期に比べ1.6ポイント低下して8.4%となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて20,677百万円(1.8%)増加して1,149,679百万円となりました。主な要因は、たな卸資産が3,462百万円、受取手形及び売掛金(売上債権)が1,658百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が12,294百万円、保険積立金が4,618百万円それぞれ増加したこととあります。

負債は、前連結会計年度末に比べて19,929百万円(9.6%)減少して187,588百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金(仕入債務)が12,711百万円増加したものの、納税により未払法人税等が19,459百万円、返済により短期借入金が7,537百万円それぞれ減少したこととあります。

純資産は、為替換算調整勘定が23,826百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が65,180百万円増加したことなどから、前連結会計年度末に比べて40,607百万円(4.4%)増加して962,090百万円となり、自己資本比率は83.5%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年11月9日の「平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました内容から変更しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、一部の連結子会社の税金費用については、当該見積実効税率に代えて法定実効税率により計算し、繰延税金資産については回収見込額を合理的に見積り、その範囲内で計上しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	453,178	465,473
受取手形及び売掛金	120,956	119,298
商品及び製品	90,044	85,566
仕掛品	16,396	16,618
原材料及び貯蔵品	88,132	88,925
その他	34,837	36,948
貸倒引当金	△1,288	△839
流動資産合計	802,257	811,991
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	60,405	59,277
機械装置及び運搬具(純額)	31,288	32,708
土地	32,824	32,637
その他(純額)	22,342	25,537
有形固定資産合計	146,861	150,161
無形固定資産		
無形固定資産	4,884	4,694
投資その他の資産		
投資有価証券	48,294	48,032
保険積立金	115,579	120,198
その他	12,262	16,660
貸倒引当金	△1,139	△2,059
投資その他の資産合計	174,997	182,831
固定資産合計	326,743	337,687
資産合計	1,129,001	1,149,679

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,753	61,465
短期借入金	63,475	55,938
未払法人税等	29,528	10,069
賞与引当金	2,969	8,225
引当金	—	1,882
その他	34,345	26,457
流動負債合計	179,071	164,038
固定負債		
長期借入金	7,106	2,897
役員退職慰労引当金	794	794
退職給付に係る負債	1,421	1,046
その他	19,122	18,812
固定負債合計	28,445	23,550
負債合計	207,517	187,588
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	61,005	61,005
資本剰余金	72,677	72,761
利益剰余金	696,953	762,134
自己株式	△3,458	△3,421
株主資本合計	827,178	892,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,841	5,327
為替換算調整勘定	81,697	57,870
退職給付に係る調整累計額	4,527	4,122
その他の包括利益累計額合計	92,066	67,320
非支配株主持分	2,238	2,290
純資産合計	921,483	962,090
負債純資産合計	1,129,001	1,149,679

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	339,365	359,266
売上原価	175,305	178,002
売上総利益	164,059	181,263
販売費及び一般管理費	70,350	77,913
営業利益	93,708	103,349
営業外収益		
受取利息	4,474	4,497
為替差益	18,809	—
その他	5,118	2,530
営業外収益合計	28,402	7,028
営業外費用		
支払利息	239	214
売上割引	175	173
為替差損	—	175
その他	81	55
営業外費用合計	497	618
経常利益	121,613	109,758
特別利益		
固定資産売却益	504	133
投資有価証券売却益	428	166
その他	4	1
特別利益合計	937	301
特別損失		
固定資産除却損	72	57
投資有価証券売却損	—	31
投資有価証券評価損	398	—
その他	16	7
特別損失合計	487	96
税金等調整前四半期純利益	122,063	109,963
法人税等	37,277	31,266
四半期純利益	84,785	78,696
非支配株主に帰属する四半期純利益	136	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	84,649	78,617

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	84,785	78,696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,481	△510
為替換算調整勘定	57,218	△23,824
退職給付に係る調整額	△325	△405
その他の包括利益合計	59,374	△24,740
四半期包括利益	144,160	53,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143,992	53,872
非支配株主に係る四半期包括利益	167	84



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

#### 4. 決算補足資料

(1) 所在地別売上高及び営業利益

(単位：百万円)

	平成28年3月期第3四半期(累計)							
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	115,060	58,971	57,545	119,852	7,837	359,266	—	359,266
(2) 所在地間の内部売上高又は 振替高	127,749	1,654	848	37,194	15	167,463	(167,463)	—
計	242,809	60,625	58,394	157,046	7,853	526,729	(167,463)	359,266
営業利益及び営業損失(△)	67,614	9,415	5,845	25,964	△235	108,604	(5,254)	103,349

(2) 平成28年3月期 設備投資額等予想

(単位：百万円)

	平成28年3月期第3四半期(累計)		平成28年3月期(予想)	
	金額	対前年同四半期 増減率	金額	対前期増減率
設備投資額	18,613	△19.5%	40,000	39.5%
減価償却費(有形)	10,700	13.6%	15,500	17.8%
研究開発費	13,890	6.0%	18,900	7.3%

(3) 従業員数

(単位：人)

	平成28年3月期第3四半期	前期(末)比増減
従業員(期末)	18,250	86
臨時従業員(期中平均)	4,968	29

以上